

## おもな内容

- ▶ 第23回全国学校保健研究大会所感
- ▶ 全国学校保健研究大会報告
  - ・ 日本学校保健会評議員会
  - ・ 全国都道府県・指定都市学校保健会合同協議会
- ▶ 全国学校保健・学校医大会記
- ▶ 校長先生の訓話(1)
- ▶ 文部大臣表彰の学校保健功労者
  - ・ 学校・団体
- ▶ 千葉県学校保健会の活動
- ▶ 推薦公告・他

The School Health (No.99)

# 学校保健

全国大会報告号

財団法人 日本学校保健会会報

昭和48年12月1日発行

(隔月発行)

発行 日本学校保健会

可児 重一

東京都港区芝西久保明舟  
町20第18森ビル2号館8階

電話 (501) 3785

振替口座東京 98761

頒価 1部50円(送料共)

## 第23回全国学校保健研究大会所感

文部省学校保健課保健係長 永野茂信

立山、剣岳、薬師岳など日本の誇る立山連峰を仰ぐ景観の地富山市において、去る9月29日から3日間、全国各地から約2千有余名の学校保健関係者を集め、「全人的人間形成の基礎としての学校保健・学校安全の強化をめざして」を標題とした第23回全国学校保健研究大会が盛大に開催されたが、今後の学校保健研究大会をより意義あるものとして、計画運営するにはどうしたらいいかを考える材料として、今回の研究大会をふり返ってみて2、3の感想をまとめてみた。

この学校保健研究大会は、過去における大会の成果を基盤として、最近における技術革新、経済の高度成長などによる国民生活水準の向上や生活様式の変化、公衆衛生の充実あるいは大気汚染などによる環境汚染等の社会的現象を反映して、新教育課程による学校保健の効果的な実施と昨年12月の保健体育審議会の答申による積極的な学校保健の実現をめざす意義ある研究大会として、前記標題を掲げて取り組まれたものである。

この富山大会を取りまく諸情勢の特色を、学校保健研究大会の内容にどう生かすかが大会構成及び運営上の最大の課題であったが、学校保健の原理原則もさることながら、具体的な実践の期をむかえている今日、その中心を各班別の研究協議に置き、研究を主体とする性格を明らかにして、標題に基づく講演、シンポジウム及び領域別、班別研究活動が展開されたものである。

特に、シンポジウムにおいては、班別研究の内容をも考慮して、具体的研究協議への導入、問題点の提起・実践の方法等を内容として「学校保健の新しい課題とその展開をめざして」を主題として行なわれたが、内容的には、もっと充分の時間をかけて話し合いを行なうことがらであったと思われた。

領域別、班別研究協議会は、保健計画、保健教育、安全教育、健康診断・環境衛生、環境と健康安全、組織活動の6領域でこれらを研究分野ごとに39班に班別構成してそれぞれ、目的に合った成果を上げたものと思うが、研究分野における安全指導、安全管理、班別

構成におけるへき地学校と特殊学校の参加予定者が、他の保健指導や健康診断、精神衛生の指導等の研究分野に流れている現状をみると、参加者等のニーズならびに今日的課題の視点から、研究領域、研究分野、班別構成等の全体構成を今後の問題として研究する必要のあらうことが感じられた。

また、研究協議の内容においても、健康診断の領域を例にとってみると、特に今回は、従来の懸案であった健康診断の検査項目、方法等の改正が行なわれた直後のこともあり、また、来年からの実施をひかえて、健康診断の教育活動上の位置づけ、健康診断の実施計画や取り扱い、実施上の問題点など、具体的内容について、参加者の関心が強かったと思われたが、学校保健研究大会の性格等ともからんで、これらの徹底がかなりむつかしく、班の構成、内容について、全体の領域の中でこれらの問題をどのように生かすかが、今後の課題として大いに参考になったように感じた。

以上、全国学校保健研究大会の研究内容等について、抽象的に感じたままの私見をのべたが、これと関連して、一番の課題は、全体日程、特に日本学校保健会が行なう全国都道府県・指定都市学校保健会合同協議会の行事と養護教諭研究協議会あるいは保健主事研究協議会等の職域別会合の問題ではなからうか、もともとこれらの行事は、主催者がちがうが、保健大会との関連において、日程や時間等の調整を必要とするので、開催県においてはその取り扱いに大いに苦労するところである。したがって、これら職域別会合のあり方及び学校保健会合同協議会の持ち方等ならびにこれらの性格等についても、もっと研究を深め、それぞれの目的や方法と保健大会との関連をはっきりさせる必要があるのではなからうかということ強く感じた。

なお、これらの問題点は、今後の課題としても、このたびの富山大会は、標記の目的を達成し、これからの全国の学校保健の推進に大きな役割を果たしたものであり、関係者の多大の労に感謝するものである。

# 全国学校保健研究大会報告

## 日本学校保健会評議員会

と き 48. 9. 28(金) 9:00~11:00

ところ 富山県民会館

出 席 51(内委任状3)(会議成立)

定刻に菅谷事務局長開会を宣言、続いて東会長挨拶に立ち、本年度より本会は国の学校保健センター的事業を行っていること、本会と加盟各団体との連絡提携を密にし、共に協力して全国学校保健を推進するため本会の機構改革を検討中であること等について話された。

次に渋谷体育局長から、保体審の答申に基づく国の学校保健センター的事業を日本学校保健会に依頼した経緯を中心としてお話があり、さらに答申の趣旨を活かした学校保健の向上について一層の努力を要望された。

会務報告としては1.新役員について(菅谷) 2.昭和48年度国庫補助金交付の経過について(可児副会長) 3.学校保健百年史編さん事業ならびに普及について(湯浅常務理事) 4.学校保健センター的事業の企画運営について(小栗常務理事) 5.改訂健康診断票の共同印刷ならびに学校保健法令集の出版計画について(菅谷)

続いて議事に入る(議長 東会長)

- 1.昭和47年度事業報告 承認
- 2.昭和47年度収支決算報告・財産目録 承認
- 3.昭和48年度事業計画 議決
- 4.昭和48年度収支予算(補正) 議決
- 5.昭和49年度事業予算ならびに、予算に関係のある会報の有料購読について説明(山中常務理事) 了承
- 6.本会の機構改革について基本方針を説明(小栗常務理事) 了承

以上で議事終了。定刻をやや過ぎて閉会したが、会員の中から次のような希望意見があった。1.評議員会の時間をたっぷりとり、なごやかに会議ができるよう。2.会報の内容を充実させ現場に役立つよう。3.機構改革には、各会長の意見を十分きくよう。 以上

昭和48年度

## 全国都道府県・指定都市学校保健会 合同協議会

■とき 9月29日 午後3時半 ■ところ 富山県公  
会堂 ■出席者 150名

昨年度開催の北海道、明年度開催予定の宮崎県(欠席)と富山県の三名の保健会長による議長団の司会により、文部省の波多江課長を来賓に迎えて盛大に行なわれた。正面ステージのバック幕には「学校保健会活動を一層活発化するための方策」について各県・指定都市より提出された十の議題を大きく掲示し、提案発表の代表6名が壇上の座席に着く。最初に昨年行なわれた協議会の処理報告を北海道の稲垣会長より説明があり、その後次の順に提案発表及び討議が熱心に行なわれた。

- 1.日本学校保健会と都道府県・指定都市学校保健会との緊密な連絡について(茨城県・大分県)  
中央・地方の連絡を密にし、地方の声が反映されるよう理事・評議員会の組織を考えてほしい。
- 2.郡市学校保健会の組織の整備について(熊本県)  
学校保健会の活動を活発にするために町村単位の保健会を組織したらどうか。
- 3.日本学校保健会と医・歯・薬三師会の組織との連繫について  
健康診断実施段階で三師会との連繫が必要である  
(次頁につづく)

### ●好評発売中!

## 学校保健百年史

文部省監修・(財)日本学校保健会編  
執筆陣、各領域専門家48名

### ●販売要項

- ①本書は、一般書店では取り扱いしていません。日本学校保健会に直接お申し込みください。
- ②特価 1,600円(送料 170円)は12月末日までです。それ以後は定価 1,800円(送料 170円)となります。
- ③代金は、送料を含めて前金にて申込み書と同時にご送金ください。



A 5 800頁

特価 1,600円(〒170円)  
定価 1,800円(〒170円)

本書は文部省の委託を受けて本会が昭和45年度以降3ヵ年計画をもって編集してまいったものです。明治五年の学制公布以来、百年にわたるわが国の、学校保健制度の発展の歴史を綴ったもので、直接学校保健の管理指導にあたられる方々はもちろん、一般教諭の方々、また学校保健研究にたずさわる皆様にはぜひ座右に一冊備えられたい貴重な資料です。

(前頁よりつづく)

が、日本学校保健会の段階で連絡の労をとってほしい。

4. 日本学校保健会と学校保健会の各職域活動の促進との関係について(大分県)

保健主事、養護教諭の活動内容について日本学校保健会が指導助言が充分できるように、又健康診断用紙の配慮等予算的にも日本学校保健会の助力を願う。

5. 日本学校保健会の財政基盤の確立強化について(佐賀県・和歌山県)

理事会・評議員会の出席旅費を中央で負担できるように考えてほしい。又、地方の保健会に対して、日本学校保健会ならびに文部省より予算の助成をしてほしい。

6. 日本学校保健会ならびに都道府県・指定都市学校保健会の学校保健センター的機能の促進強化充実について(岐阜県・佐賀県・大分県)

中央とともに各地方にもセンターの事業をするための予算措置を講じてほしい。

7. 都道府県・指定都市学校保健会の組織予算事業内容の調査について(和歌山県)

中央で各地方の学校保健会の組織・予算・事業等の内容を把握し、地方に資料として流してほしい

8. 学校保健会と健康診断の一部改正との関連及び予算的配慮について(岐阜県・佐賀県・大分県)

健康診断に必要な積算の基礎を示してほしい。又各地方保健会に交付金が支給されるようにはからってほしい。健康診断が6月30日まで実施完了さ

れるように文部省で三師会等へ連絡の労をとってほしい。

その他

1. 養護教諭の養成・配置について(東京都・新潟県・佐賀県)

2. 保健主事の活動の強化について(佐賀県)

次いで日本学校保健会より次の説明があった。

会長：組織・財政の問題が主であった。今、会の機構改革を検討中であるが、その中で地方との連絡を密にするよう考えたい。

理事：機構改革の問題が多いが、このことに関し日本学校保健会の基本方針を昨日の評議員会にかけて承認を得た。ご意見をうけながらやって行きたい。

副会長：本会は現在財政基盤が極めて貧弱で全体の収入は年間300万円程度で人件費もろくにない。評議員会、理事会の旅費もない。今年は文部省から補助金2,000万円をいただいたが、これは人件費には使えない。学校保健の調査研究、指導にのみ使うことになっている。収入をますために会報を一部有料にしたい。とりあえず1億円の基本金を作ることに努力したい。又、国の補助を毎年増額するように努力していきたい。

意見・質疑

会報の有料化はどのような方法か。

読んでいない人に購読してもらいたい。今年は2万部を目標とする。従来千葉県だけだったが東京都・埼玉県も購読して下さることになった。

この他、保健主事・養護教諭の表彰について質疑応答があり予定を45分超過して開会した。

第37回

全国学校歯科医大会開催さる

・とき 昭和48年11月17～18日 ・場所 東京文化会館

・主題 学校歯科活動の計画性を高めるために

・日程 第1日10時開会後16時まで協議会、第2日10時開会式後表彰式、午後パネルディスカッション・全体協議会・特別講演16時閉会。

○研究協議 第1領域 学校歯科活動の計画性を高めるにはどうしたらよいか。激動の社会に強く生きぬく

子どものための学校歯科の展開は、教育課程に基づく保健教育と関係者の協力が必要で、歯の検査とその事後措置及び保健指導・健康相談の具体的方法について研究協議する。

第二領域 地域医療機関の協力と理解を深めるためにはどうしたらよいか。疾病異常に対する治療勧告は、子どもの医療に対する体験教育の重要な機会である。限界にきている地域医療機関の計画診療が子どもの医療にどう協力し、理解ある保健指導が得られるか。その可能性について研究協議する。

＝日本学校保健会推薦＝

チャムナップ®〈さわやか〉

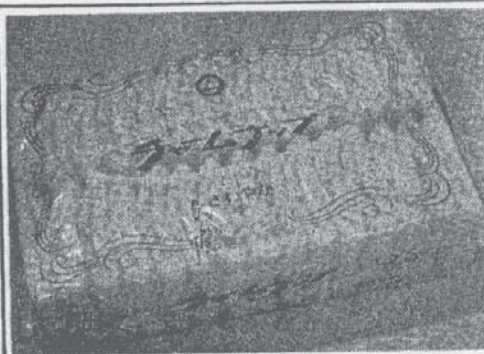
新素材ソフロン・ポブロンを使ったスポット吸収のナプキン—だからいつも表面がさらっとしています。

特大(60個入)350円・大(30個入)180円・

小(18個入)120円・家庭用(28個入)150円

デオドラント効果のチャムナップ non

\*新製品 ナイト専用のチャムナップ ナイト



日本医師会主催

## 第 4 回全国学校保健・学校医大会記

金沢大学名誉教授 村 上 賢 三

去る9月29日、30日、10月1日の3日間富山県において第23回の全国学校保健研究大会が開催されたが、その前日の9月28日には、富山市の第一生命ビルにおいて日本医師会主催の第4回学校保健・学校医大会が開催された。参加者は日本医師会員と学校保健に関係する専門職及び関係団体の代表者約300名で誠に盛会であった。

先づ開会式につづいて、表彰式が行なわれ、地元の富山県医師会長福田博氏と日本医師会長武見太郎氏の挨拶のあと、校医7名、養護教諭7名、学校栄養士7名がそれぞれ表彰せられ、被表彰者の代表田上康氏が謝辞を述べ表彰式は終り、直ちに日本医師会員による研究発表が行なわれた。

今年の研究発表は、福井県、石川県、岐阜県、富山県、神奈川県、福岡県の医師会員から6題の発表があり、それぞれ特色のある研究発表が行なわれたがこの外に誌上発表も5題あった。

このあと、本年は「串木野地域保健増進協議会」の山口勇郎氏の「学校保健と地域保健」なる特別研究発表が行なわれた。この特別研究発表は会員一同に深い感銘を与えたように思う。

串木野市医師会では「学校保健と地域保健」の調査研究を鹿児島県医師会より（鹿児島県医師会は日本医師会より委嘱されたものである）指定され、昭和46年7月に「串木野市地域健康増進協議会」を設置し、串木野市と串木野市医師会とが協力して、上述の課題について実際に実践してきた結果を詳細に報告されたのである。

之につづいて石田礼二氏司会、慶応大学の小佐野満

助教授助言のもとに、5名の演者によって「児童生徒の心臓疾患対策一健診からアフターケアまで」なるシンポジウムが行なわれた。

以上の大会を通じて感じたことは、日本医師会員が、地域医療の面のみならず、公衆衛生の予防活動をもふくめた地域保健の一環として学校保健を重視し、力をそそぎ、その成果を上げつつあることを、今回の串木野市の発表により如実に示したことは高く評価されてよいと思う。

串木野市の発表の特徴は、市の行政と市の医師会とが協力し、医師会員の科学的な諸調査の結果を学校の教育に活かし成果を上げつつある点であるが、特にこの為に「串木野市地域健康増進協議会」に専従の保健主事を配し、各学校との連絡及び学校保健に関する諸企画、運営に当らせたことは注目すべき点と思う。

日本医師会のめざす処は、地域保健の向上を通して学校保健の向上を計らんとする方向を示しているのであって、日本各地に、この串木野市の如き活動が広がり、実践されてゆくことを期待すると共に、一方日本学校保健会が、学校保健を教育の中に重視せしめ、組織活動を通じて家庭及び地域社会の保健の向上をめざし、今日までに多くの実績をあげている努力も高く評価したいと思う。

要は同一目的の為に今後、以上の両者の活動に対し、互に理解し、協力してゆくことは、我国の国民保健の向上の為に極めて重要なことと思う。

従って日本医師会主催のこの大会と、日本学校保健会主催の全国学校保健研究大会とが、今後如何に一体化し、協力するかが今後に残された課題であると思う。

(昭和48年10月28日記)

大腸菌群簡易試験紙

バクテスター1号

日本学校保健会推薦品

面倒な大腸菌群試験が誰にでも容易に出来ます。

学校保健における衛生管理、汚染調査、児童の環境衛生観念の普及にご利用下さい。



関東化学株式会社

東京都中央区日本橋本町3-7 TEL03-279-1751

## 校長先生の訓話(1)

## 寒さにうちかつからだを

—冬休みの健康と安全—

東京都千代田区立麴町小学校長

片寄登喜雄

いよいよ楽しい冬休みです。このお休みは年の暮れとお正月にまたがった、わずか二週間ばかりのお休みです。みなさんが児童会で話し合ってきた計画や年末年始のお作法など、生活の中で、実際にお勉強するよい機会です。

どなたも「冬休みよ、早くこい」と思っているでしょうが、先生には心配が一つあります。それは「病気をしていないだろうか」「けがをしていないかなあ」という心配です。それは、学校があるときとちがって、みなさんは家にいるのですからね。みなさんに毎日会うことができません。ようすを知りたいと思っても、よくわかりません。

みなさんのご両親は、もちろん、みなさんの病気やけがについて、いつも気をつけてくださいます。ご両親の言われることは、よく聞きましょう。

しかし、自分でできることもあります。それは実行するようにしたいものです。それでこそ、楽しい冬休みを自分でつくることになるのです。

これからお話することは、とくによく守ってほしいのです。

## 1 寒さに鍛える

冬休みは、一年のうちで寒い時期です。寒さに負けない身体をつくるには、もってこいのよい機会です。暑い夏のころ、弱かった人は、寒さにも弱いはずです。暑さ寒さに強い子がほんとうに強いのです。二学期の始業式に気持ちが悪くなった子どもをあとで調べてみたら、それはルーム・クーラーのある家の子であったということを知りました。これは都会の話ですが、寒さに負けない自分を、この冬休みにがっちりきたえてほしいですね。

## 2 戸外で遊ぶ

年末で、だれも忙しいのです。おうちの人もおそらくそうでしょう。進んでお手伝いをするようにしたいものです。とくに戸外に出て、少しでもおとなの人の助けになるように、上級生は、積極的にとりくんでほしいのです。

下級生は、おとなのじゃまにならないように、戸外に出て遊ぶようにすることです。それがみんなのお手伝いです。

戸外に出て遊ぶことは、家にいて遊ぶこととは、まったくちがいます。寒い風は、みなさんの皮ふを鍛練してくれます。皮ふは、からだの内部を保護します。そして、体温調節や感覚を知る働きをして、身体全体の健康状態を知る役割りをもっています。ですから、寒さにたえるじょうぶな皮ふになるようにしましょう。

また、なにも体力をつくることだけでじゅうぶんだというわけではありません。もちろん、外でみられる自然の観察は遊びながらでもできますが、冬のようにすをみることは、よい勉強になります。はっぱが落ちて、枯れ木のように見えるイチョウやサクラの小枝の先をごらんください。少しふくらんでいるでしょう。これは、寒い風に耐えて、今はじっとからだを固くしていますが、やがて春が来るための準備をしているのです。このような気持ちをもって、物を見ることも、いっそう身体を鍛えることに通じます。

## 3 衣服を調節する

寒い時は、どんどん重ねて厚着になりがちです。その場合、すぐ自分の判断で、ぬぐようにしましょう。また、汗をかけた時は、下着をすぐとりかえるようにしなくてははいけません。

## 4 手足を清潔にする

寒い時は、どうしても手足を洗うことが少なくなります。「ひび」「あかぎれ」「しもやけ」は、手足がきたなかつたり、血のめぐりがよくないとできやすいのです。いつも清潔に心掛けましょう。

## 5 交通事故に注意する

年末は、大売出しやお正月の準備で、町は大へんにぎやかです。会社や工場などは年末までに仕事をしあげたいと、ふだんよりもせわしくなります。ですから、

(6頁下段につづく)

1度に  
4種類の尿検査ができる!

尿のpH・糖・蛋白・潜血に対する  
"Dip and Read"方式試験紙

**ヘマコンピステックス®**

販売元 三共株式会社  
製造元 エームス事業部  
マイルス・三共株式会社

疲労・全身倦怠に

**ポポンス**

シオノギ製薬

保健会だより—(2)

## 千葉県学校保健会の活動

1. 会長 高木良雄氏 (県医師会長)

2. 予算 332万6,000円

内訳	163万5,000円	納入金
	100万0,000円	県補助金
	69万1,000円	繰越金その他

3. 主な活動 本会は学校保健の管理面と教育面の両面から、関係者の資質向上に継続的な努力をする一方、児童生徒の保健管理上当面不可欠重要な心臓・腎臓・耳鼻・眼科・歯科ならびに学校環境面の事業についても計画的な実践をしている。

資質向上に関する事業としては、保主・養教の研修会3回、他に養教のみ1回、初任養教1回、学校医・学校歯科医・学校薬剤師別学校保健講習会各1回、高校教員1回、県単位研究大会1回等がある。

保健管理に関する事業としては、昭和41年度から本年度までの8年間にわたり、児童生徒の心臓疾患精密検査を9,500名について実施し、大きな成果を収めている。

腎臓検査については、昭和44年より毎年検尿を行ない、本年度も約60,000名を実施。

眼科・耳鼻科の専門医不在地区の健康診断について

(5頁よりつづく)

大へん自動車も多くなります。昭和47年に、全国で一日あたり43人が死んでおります。しかも、特に12月は交通事故の多い月です。忙しいからといって、注意をおこたるとたいへんですね。

くれぐれも気をつけてください。

6 遊びのけがに注意する

寒い日には、雪や氷のけがもあります。道路ですべてころんで、手や足の骨を折る人がたくさんおります。

も、本年度は約20,000名を対象に実施。

公害特別健康診断については、昭和45年度より、対照校も設け実施している。

学校環境衛生検査も毎年実施、本年度は30校について行なう。

う歯対策としては、実験学校を設けフッ素含嗽事業と巡回歯みがき指導を毎年実施。

学校保健研究学校5校を指定し、地域に即した新しい学校保健のあり方について実践的な研究をしている。

4. その他 本会は県医師会長が会長となっているので、医師会との連絡提携は、きわめて密接である。医師会の中に学校保健担当理事が置かれ、現在はテレビにもよく出演するいびき博士といわれる耳鼻科の池松先生が、本会の常務理事に就任し、本会運営の大きな推進力となっている。

本会は予算的には、そう豊であるとはいえないが、高木会長と県教委学校保健課の力で、県より補助金を受け活潑な事業を行なっている。事業の遂行には、県医会、県歯会、県薬会、県校長会、県保主会、県養教会、県保健教育研究会等と相協力し、チーム・ワークがよくとれ、会の使命達成に邁進している。つまり、副会長はもちろん理事、常務理事、評議員等は、三師会および学校関係の各職域から選出されているので、本会の運営は至極円滑であり、各職域の意見も反映されて、充実した活動が行なわれている。

それにしても、県教委学校保健課ならびに各地方出張所保健体育主事の先生方の本会に対する指導と物心両面のご協力があればこそと 一同ありがたく思っている。  
(常務理事 菅谷 昭)

横断歩道橋の階段などは、特に注意して渡りましょう。

7 その他の注意

今までお話したことのほかに、ストーブなどの暖房で、やけどをしたり、窓をしめきっていたため頭痛などの中毒にかかったりする例があります。

これまでのお話したことは、自分の計画にはじまって、実行に終わる、だれにでもできることです。一日の生活は健康で安全であることによって、楽しさや価値あるものになるのです。一日一日をたいせつに冬休みをすごしてください。

きれいな  
水で  
泳ごう!

プールの殺菌・消毒に  
**日曹ハイクロン**  
錠剤・顆粒剤



日本曹達

サッと溶ける顆粒剤と、持続性の錠剤の併用により、有効で経済的な殺菌消毒ができます。

# 祝・文部大臣表彰の学校保健功労者・学校・団体

於 第23回全国学校保健研究大会

### ▶学校保健団体役員の一部◀

- 稲垣是成 北海道学校保健会長
- 佐藤義臣 青森県辟地学校保健管理本部長
- 須藤春一 福島県学校保健協会理事
- 小栗一好 (財)日本学校保健会理事
- 南森正友 奈良県学校保健会理事

### ▶学校医の一部◀

- 菊田 啓吉 青森市浪打中
- 福永 一男 秋田県十和田高
- 加藤 俊夫 酒田市琢成小
- 鈴木亀太郎 日立市宮田小
- 高橋 貞助 川口市南中
- 千葉 保次 千葉県長生高
- 清水 清助 立川市第五小
- 内山 寅司 横浜市南太田小
- 橋爪 正男 川崎市川崎中
- 永井 弘之 富山県庄西中
- 許山 整 甲府市春日小
- 木内 邦太 長野県小川小
- 安達昌登美 静岡県横須賀小
- 永井 茂 愛知県神戸小
- 近藤 正 名古屋市清水小
- 中村 征雄 神戸市多聞小
- 高見 薫 鳥取県上灘小
- 高橋富士郎 松江市川津小
- 河野照一郎 徳島県城東高
- 坂東 正秀 徳島市助任小
- 伊吹順一郎 高知県馬路小
- 西尾 一三 福岡県直方二中
- 立石 源次 佐賀県国見中

- 荒木鶏耶郎 熊本県竜北東部小
- 鴛海 喬 大分県草地小
- 島田 正人 宮崎県北方小
- 源河 朝康 コザ市コザ小

### ▶学校歯科医の一部◀

- 印南 修六 福島県白方小
- 渡辺 武夫 (元)群馬県沼田高
- 磯貝 豊 千葉県千葉高
- 清川 清 荒川区日暮里中
- 新谷 寿康 富山県井波小
- 大竹 和男 岐阜市加納小
- 芦苺 正己 愛知県拳母小
- 多田 一夫 大津市膳所小
- 中村 篤夫 大阪府布施工高
- 長洲 朝行 松江市内中原小
- 滝井 周作 広島県五日市小
- 黒木 琴一 宮崎県高千穂高
- 浜田謹之助 鹿児島県国分中
- 山崎友太郎 沖縄県仲西小

### ▶学校薬剤師の一部◀

- 田所 一栄 札幌市豊平小
- 竹内 善二 宇都宮中央女子高
- 小島 末太 江戸川区小岩四中
- 安藤 将喜 小田原市国府津小
- 杉浦 孝男 三重県神戸高
- 西村 卓三 京都市尚徳中
- 藤原 為一 大阪市苗代小
- 宇野 直道 岡山県操山高
- 鎌谷 信男 広島市白鳥小
- 石本 博美 山口県天尾小
- 高橋賢治郎 北九州市浅川小

- 久保 正志 佐賀市勸興小

### ▶養護教諭の一部◀

- 松岡キミ子 北海道教育大附属札幌小
- 竹本 やす 都立大田ろう学校
- 永原スミエ 京都府朱雀高
- 寺岡 政代 大阪・桃山学院高
- 山下 花江 兵庫県星陵高
- 森田 静子 奈良県立奈良商高

### ▶学校の一部◀

- 宮城県矢本町 矢本小
- 秋田県大雄村 田村小
- 群馬県吉井町 吉井小
- 埼玉県江南村 江南北小
- 東京都千代田区 麴町小
- 新潟県大潟町 大潟小
- 福井県丸岡町 平章小
- 香川県香南町 香南小
- 愛媛県川之江市 金田小
- 佐賀県鹿島市 浜小
- 大分県本匠村 西小
- 沖縄県豊見城村 長嶺小

### ▶学校保健関係団体の一部◀

- 岩手県二戸市学校保健会
- 石川県河北郡学校保健医学会
- 三重県阿児町学校保健会
- 和歌山県伊都学校歯科医会
- 愛媛県松山市学校保健会
- 長崎県長与町洗切小育愛会
- 熊本県学校歯科医会

### 資料収集

本会は、本年度より国の補助をいただき、文部省のご指導のもとに、学校保健センター的事業を行っていますが、その一環として資料委員会を設け内外の保健関係資料を収集中です。現在までの状況は右記の通りです。ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひします。

記	福岡県	8冊	長野県	16冊	
愛知県	17冊	山形県	9冊	徳島県	3冊
京都市	12冊	東京都	18冊	富山県	2冊
滋賀県	6冊	佐賀県	2冊	新潟県	3冊
名古屋市	8冊	宮崎県	4冊	秋田県	12冊
鹿児島県	7冊	埼玉県	9冊	(到着順)	

学校保健活動の推進に **カワイ** のビタミンAD剤

# カワイ肝油ドリップ



製造発売元

河合製薬株式会社

東京都中野区新井2丁目51-8

☒学校保健用品推薦公告☒

ウロチップC「第一化学」

“尿中蛋白・糖・pH測定用”

ウロチップCは尿中蛋白、糖、pHを非常に簡単に測定できる試験紙です。本品の特徴は支持体部分を長くして試験時の取扱いを容易にしてあり、児童、生徒等の集団検診に威力を発揮します。

同種製品にウロチップP（蛋白・pH測定用）があり同様にご利用いただけると存じます。

ウロチップC 100枚入 価格1,400円

東京都中央区日本橋3丁目14番1号

第一化学薬品株式会社

大腸菌群簡易試験紙

バクテスター1号

関東化学株式会社

本品はいままで複雑な大腸菌群試験をきわめて簡易にした試験紙で、特に学校保健における衛生管理、汚染調査ならびに児童生徒の環境衛生観念の普及、高揚にも適当な製品であります。使用法は極めて簡易で、児童でも適切な指導で試験が出来ます。

○昭和49年度全国学校保健研究大会

宮崎県 11月8日～11日の予定です。

○会報編集委員会からのお願い

本会会報の質的向上を図り、学校保健の実践に役立てたいので、学校現場及び学校三師の先生方から玉稿をいただきたい。

四百字づつ四枚程度、切は奇数月の月末、封筒に会報原稿と明記、本会事務所まで。

◆編集後記◆

1.全国学校保健研究大会は文部省・富山県等関係者のご努力で盛会裡に終わりました。そこで文部省保健係長永野先生を煩わし、玉稿をいただき、巻頭を飾らせていただきました。

2.全国大会の報告特集という方針で編集しましたが、スペースの関係で、ライオンファミリー歯科センター栗山純雄先生の「臨床小児歯科とう歯子防」他数篇は次号を充実させるため掲載を延ばさせていただきました。

3.発行月日は、10月1日予定のところ都合により12月1日付とせざるを得なくなりましたので、おわび申し上げます。

4.次号は会報発行20年記念ならびに第100号の記念号として、増頁し質的にも充実を図るよう努力いたします。

5.いよいよ年末、寒さも一段と加わります。ご健康でよい新年を迎えられ、新たな気もちでご活躍下さいませよう。

(編集委員会)

歯ブラシはお口のサイズに合ったものをお選びください **バネットライオン ジュニア**



80円

ライオン歯磨株式会社

日本学校保健会推薦品



効率的な集団検尿に

尿中蛋白質、糖、pH検査用試験紙

**ウロチップC**

100枚入

**第一化学薬品株式会社**

本社：東京都中央区日本橋3-14-1 ☎03(273)3856代

**NIS**

日本学校保健会推薦品

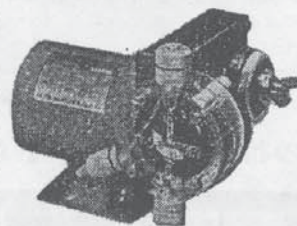
**Nフィーダー**

塩素減菌機として

始めて日本学校保健会推薦品

となりました

(定量注入ポンプ)



CS-100型

定量性・耐久性ともすぐれ保守管理はだれにでも容易にできます。

学校のプール  
・ 飲水の塩素減菌  
にご利用下さい。

**日本フィーダー工業株式会社**

大阪事業本部 大阪市西区土佐堀船町23 大阪商工ビル TEL(06)441-5181代表

東京支店 東京都練馬区北町2丁目24番3号 八光ビル TEL(03)931-5361

本社・工場 兵庫県朝来郡生野町1999 TEL(0796699)331